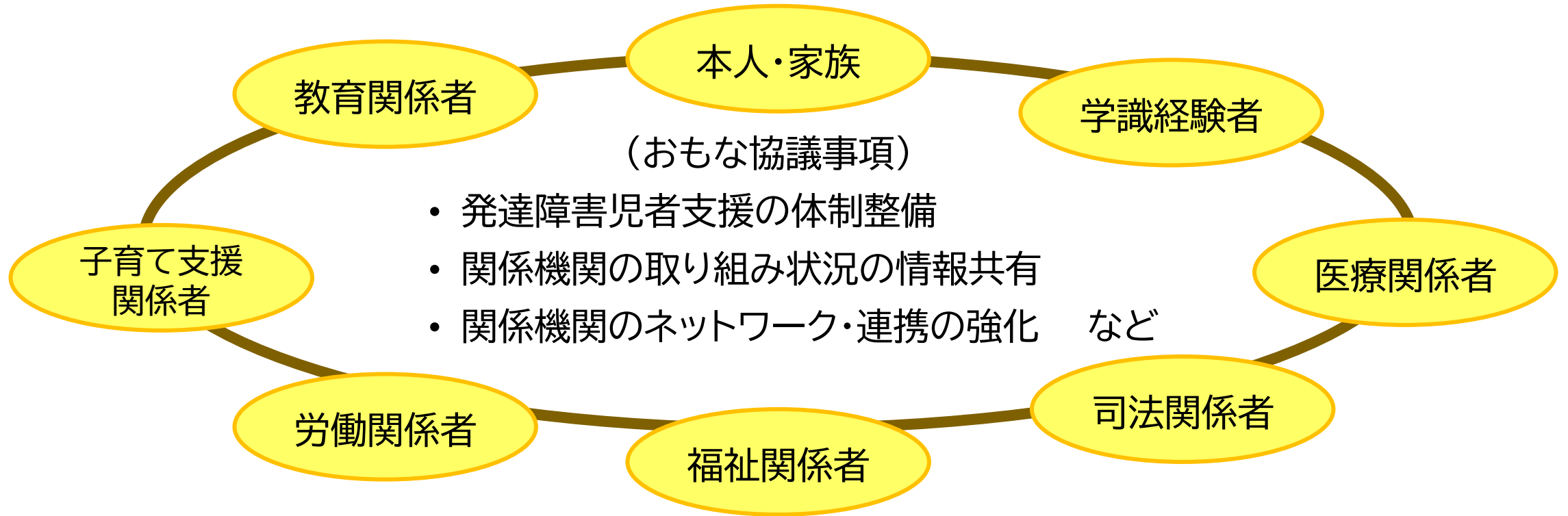


発達障害者支援地域協議会



(令和6～8年度の協議テーマ)

「地域とともに進める発達支援」

過去の報告書は
こちらの
二次元コードから ⇒
(仙台市ホームページ)



発達相談支援センターアーチル(平成14年4月開設)

発達障害児・者の「育ち」と「暮らし」を支えるアーチル

- 「早期出会い」、「生涯ケア」の実現
(乳幼児から成人まで一貫した相談支援体制の整備)
- 仙台市が設置・運営



アーチルの機能

① 児童相談所一部業務

○障害児に関する相談・調査・指導
・判定(療育手帳)・施設入所

② 知的障害者更生相談所

○知的障害者に関する専門的
相談・指導・判定(療育手帳)
及び関係機関の支援

③ 発達障害者支援センター

○発達障害に対する専門相談支援

④ 診療所機能(H30～)

アーチルの組織



北部アーチル
(平成14年4月開所)

場 所：泉区泉中央
担当区：青葉区
宮城野区
泉区



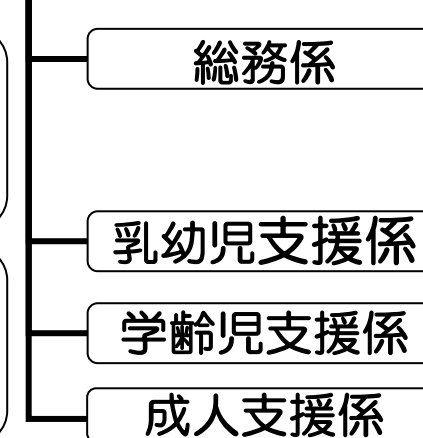
仙台市(令和7年度)

政令指定都市(5区)
人口 約109万人



南部アーチル
(平成24年1月開所)

場 所：太白区長町南
担当区：若林区
太白区



職員数(再任用・会計年度任用含む)

北部 89名

南部 57名

医師(南北兼務※)

常勤 2名

非常勤 14名

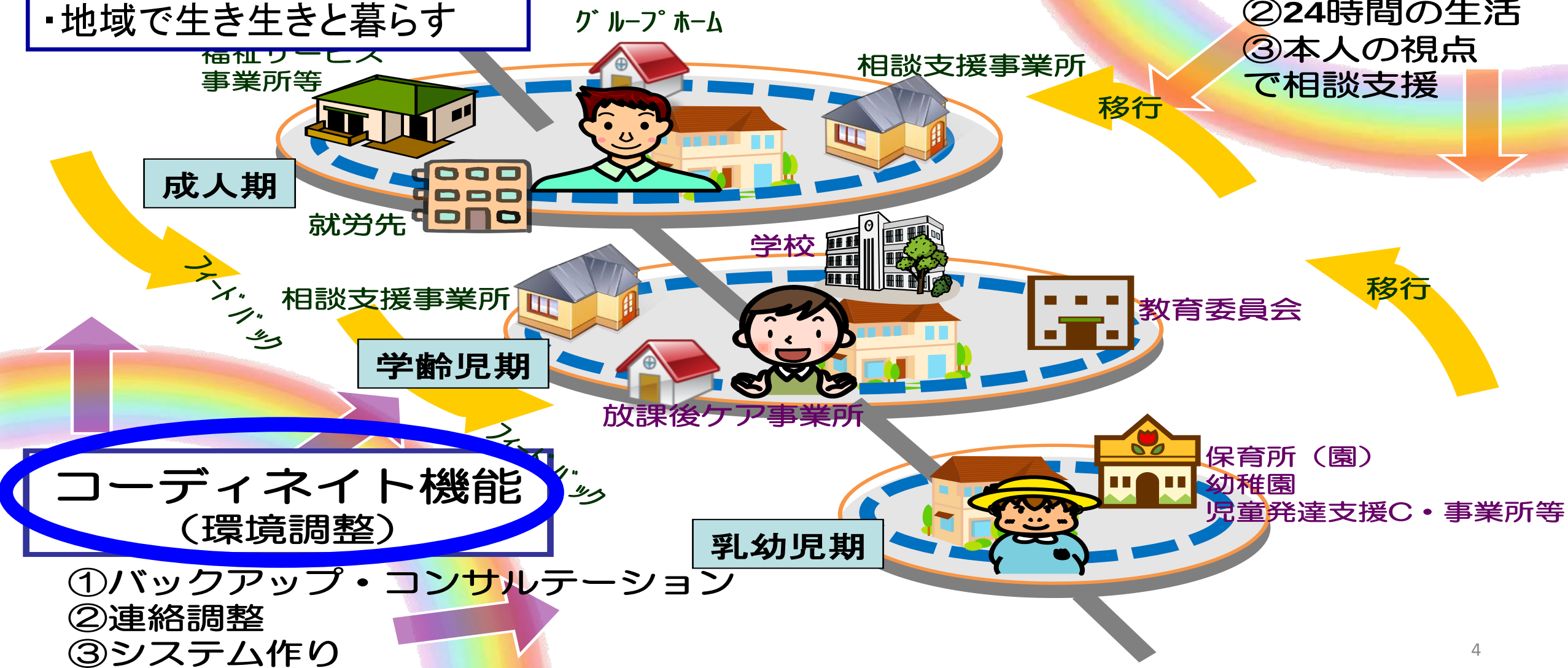
「アーチル」という愛称は、「アーチ(橋)」と「パル(仲間)」をかけたものです。センターが障害のある方やそのご家族と地域の様々な方との「架け橋」になるようにとの願いが込められています。

アーチルに求められる2つの機能

- ・健やかに育つ
- ・地域で生き生きと暮らす

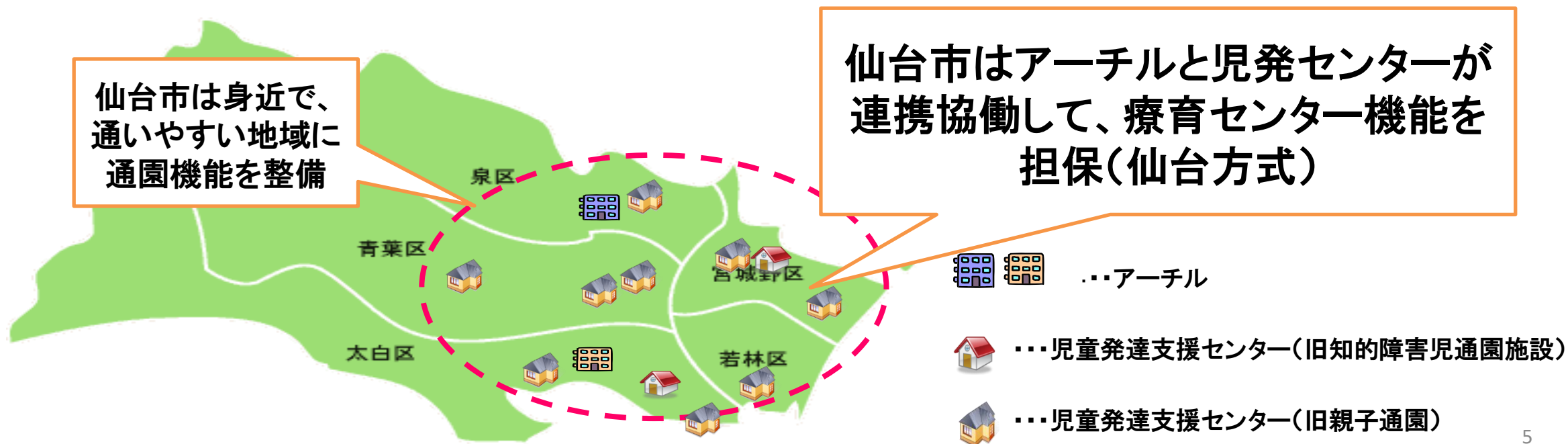
生涯にわたる 一貫した相談支援機能

- ①将来の見通し
- ②24時間の生活
- ③本人の視点
で相談支援



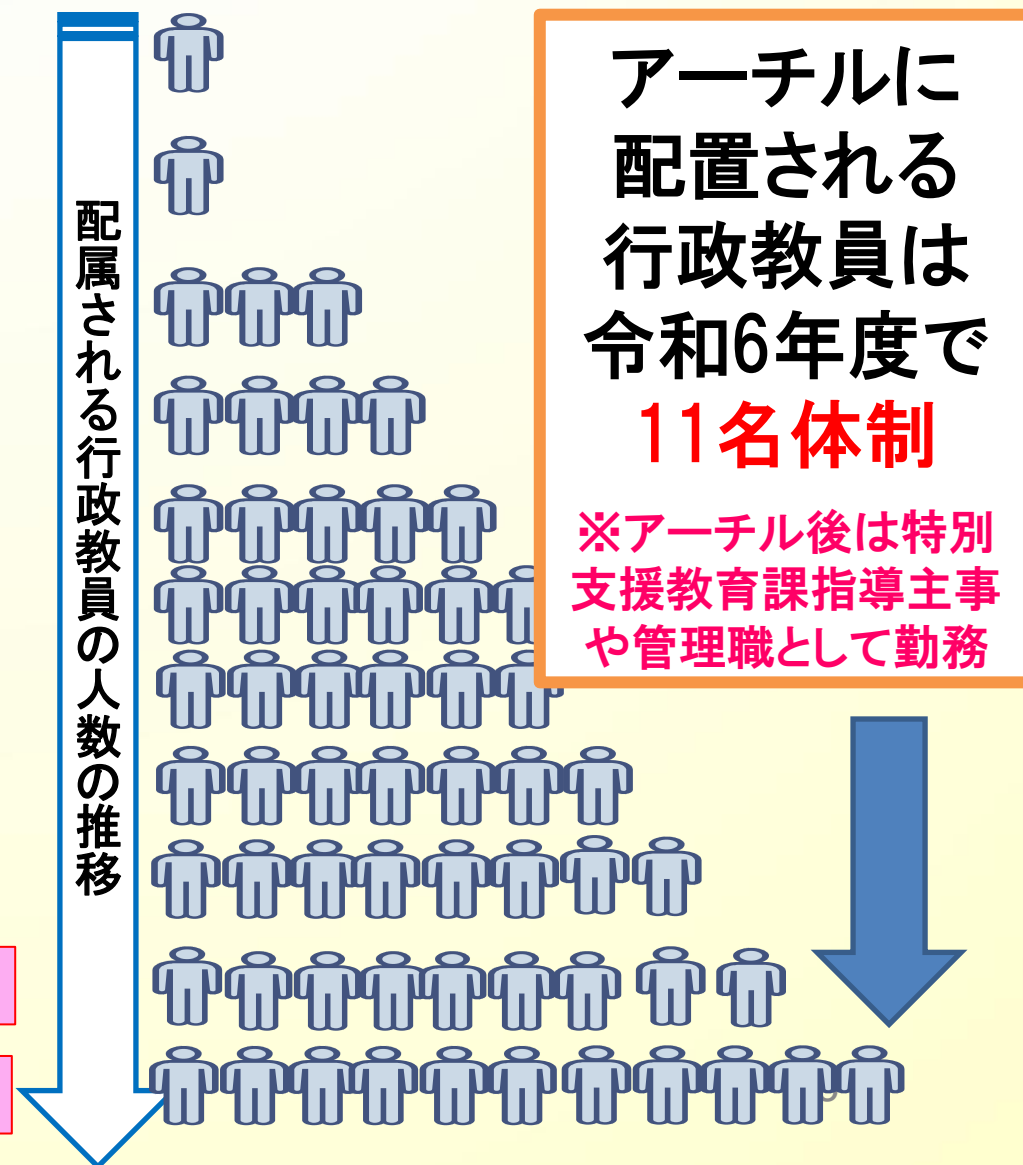
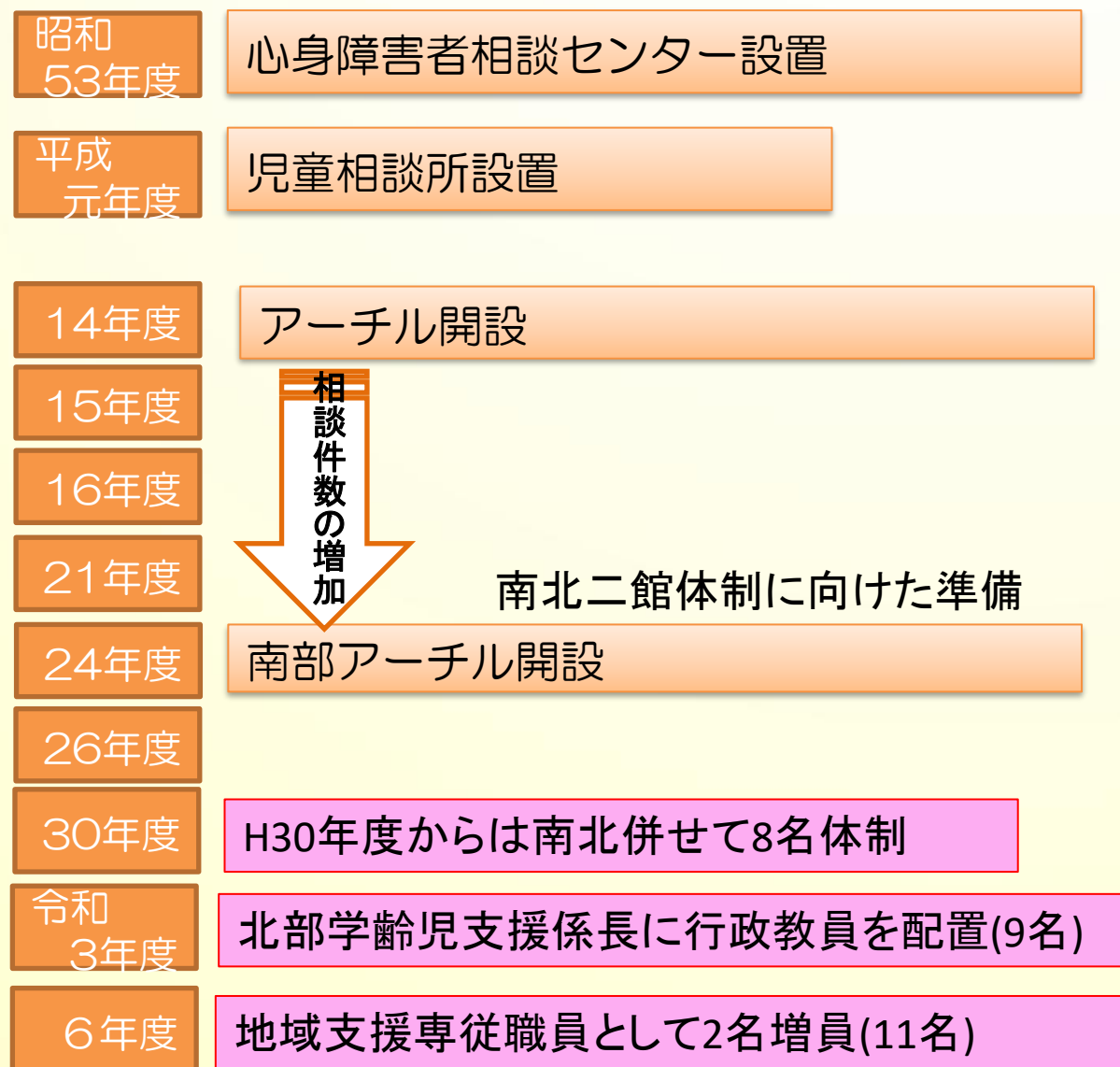
児童発達支援センター（10万人に1か所）

- ①11か所の児童発達支援センター（旧知的障害児通園施設等）を
仙台市が指定管理で運営
- ②各センターに地域相談員を1名配置して地域支援（H30）

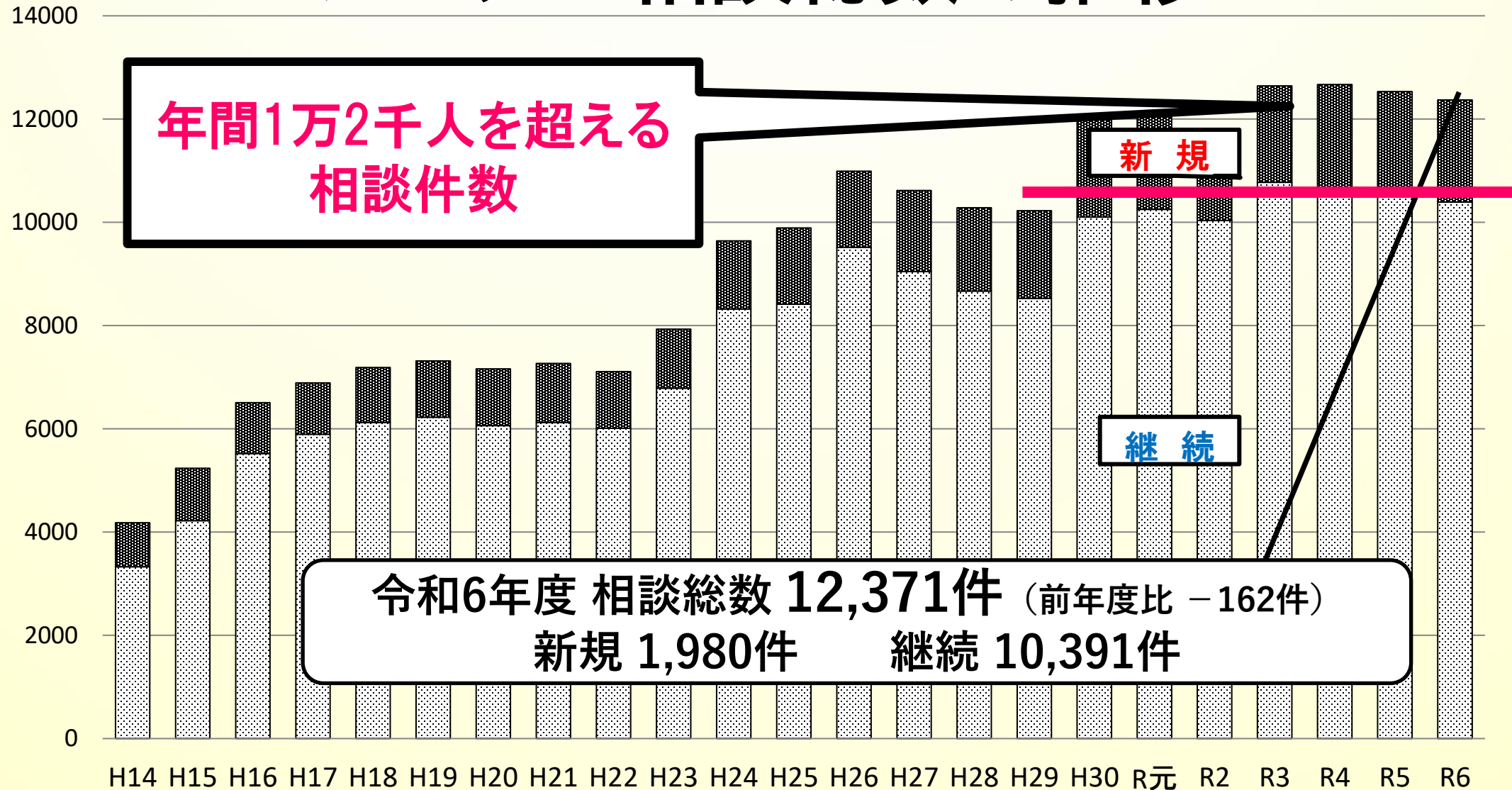


教育と福祉との連携体制強化

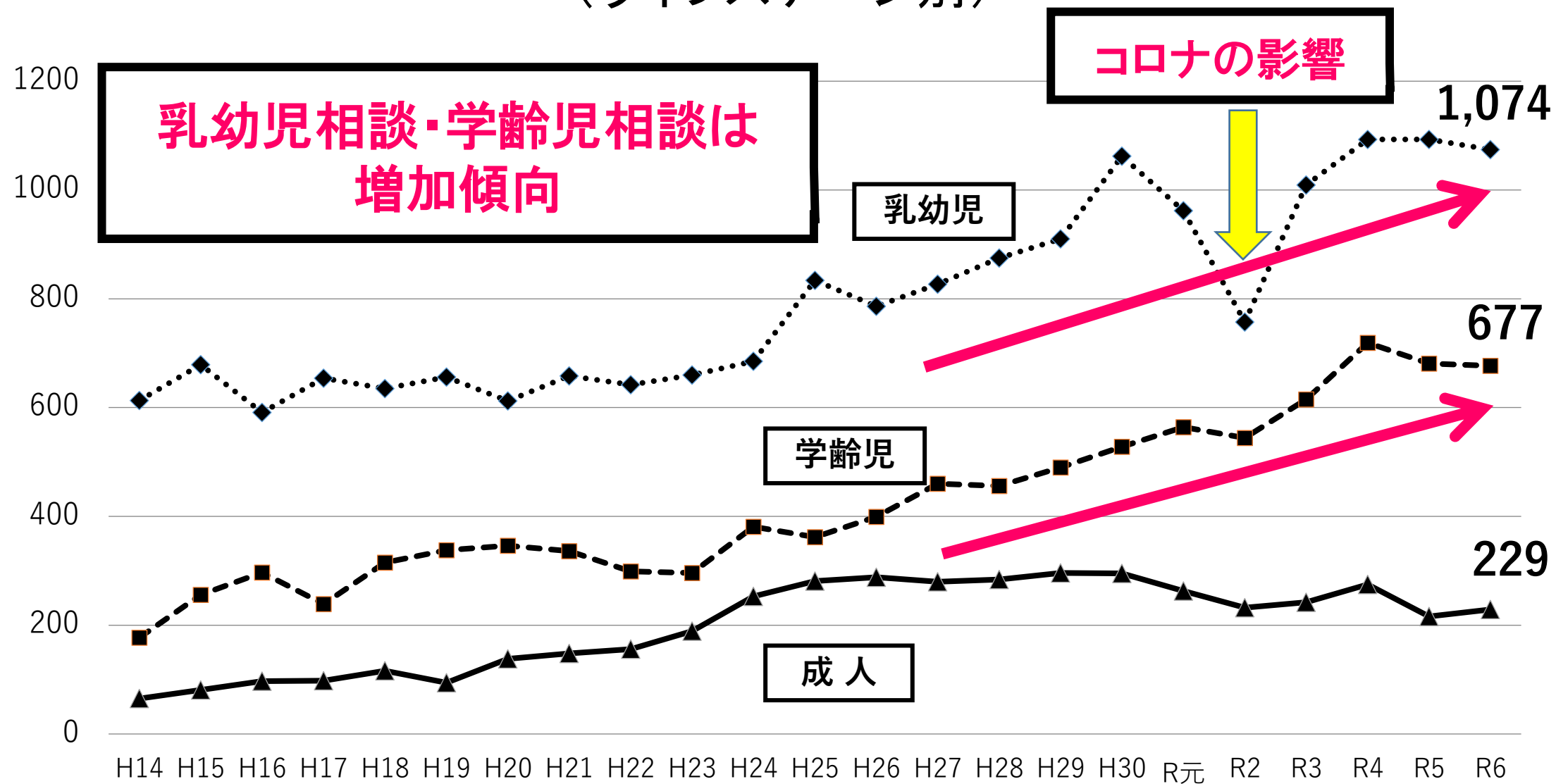
行政教員増員の推移



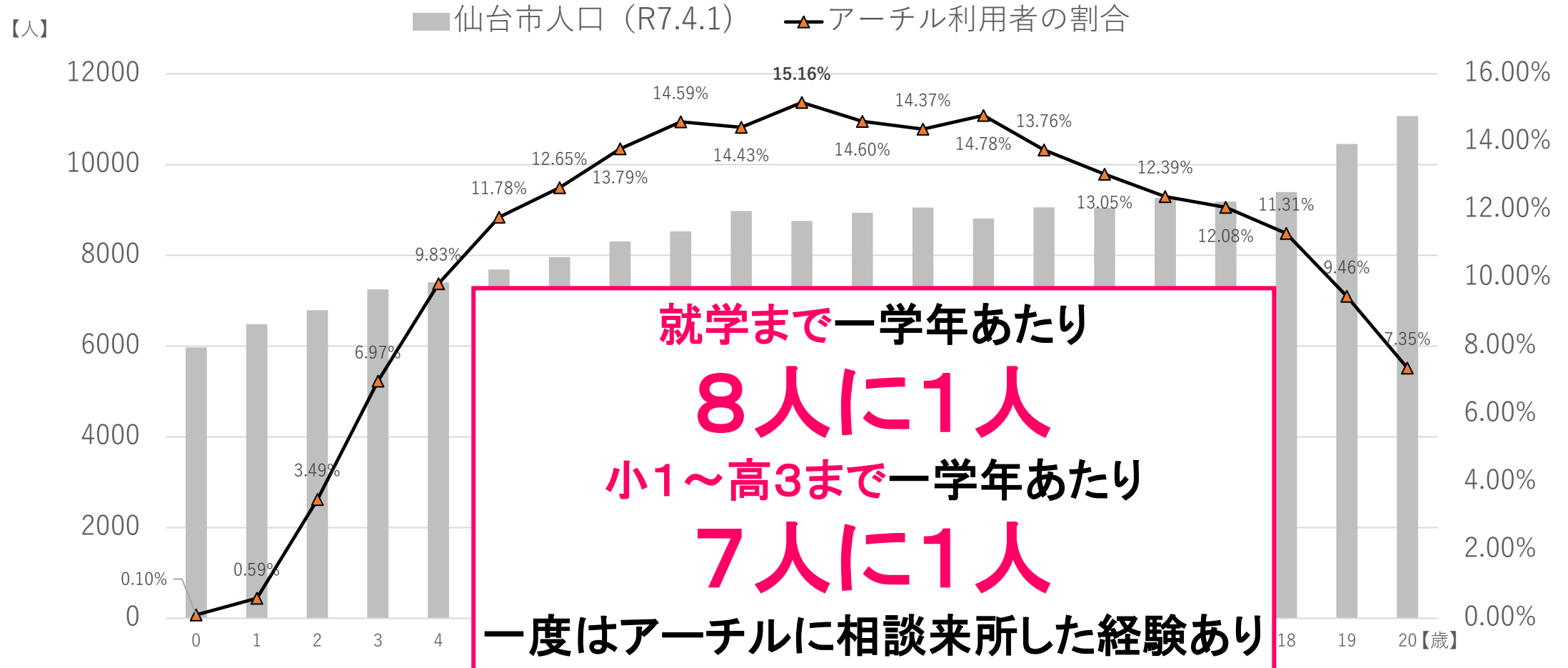
アーチル相談総数の推移



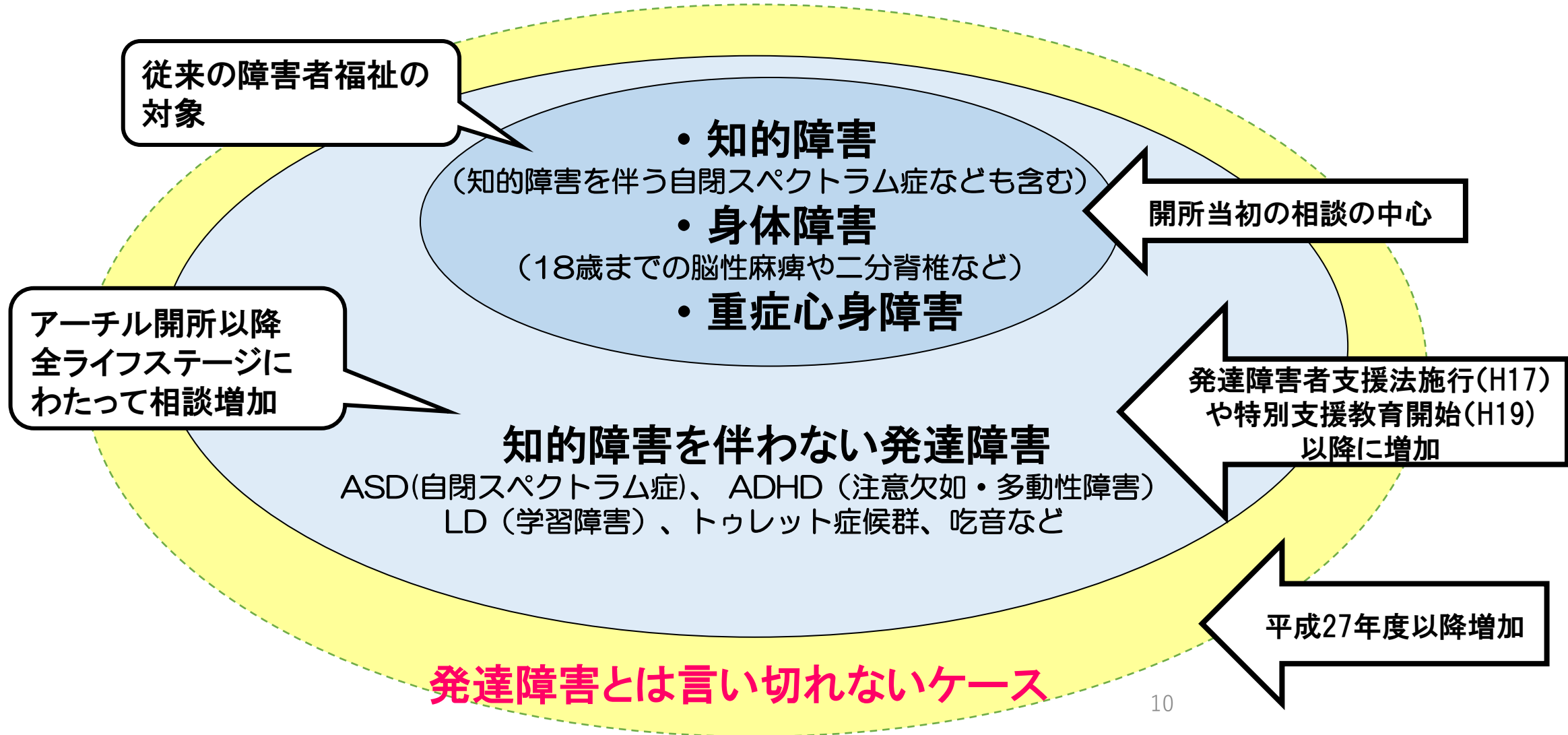
新規相談（初回）開所からの相談件数推移 （ライフステージ別）



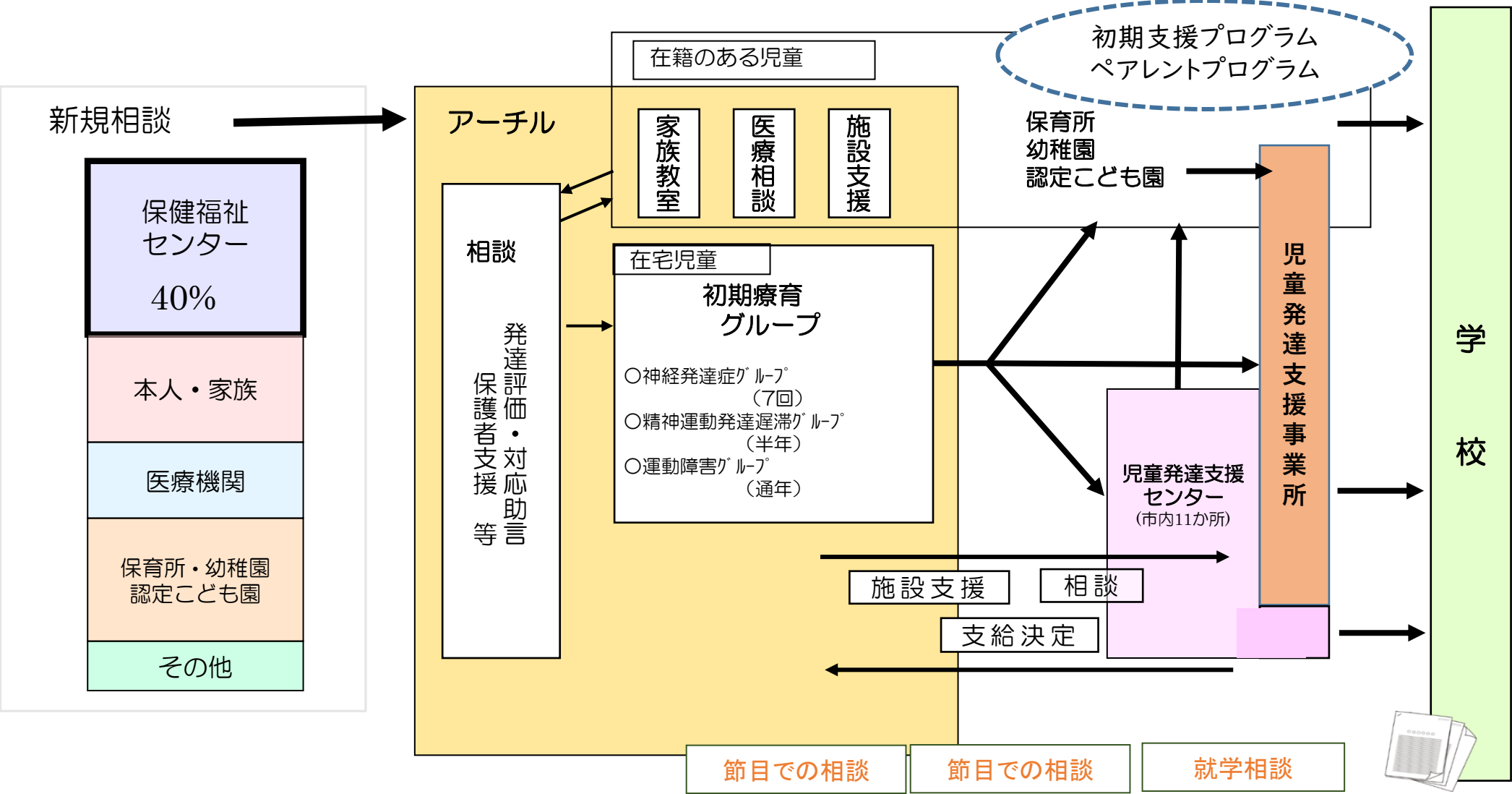
アーチルに相談歴のある児童の割合



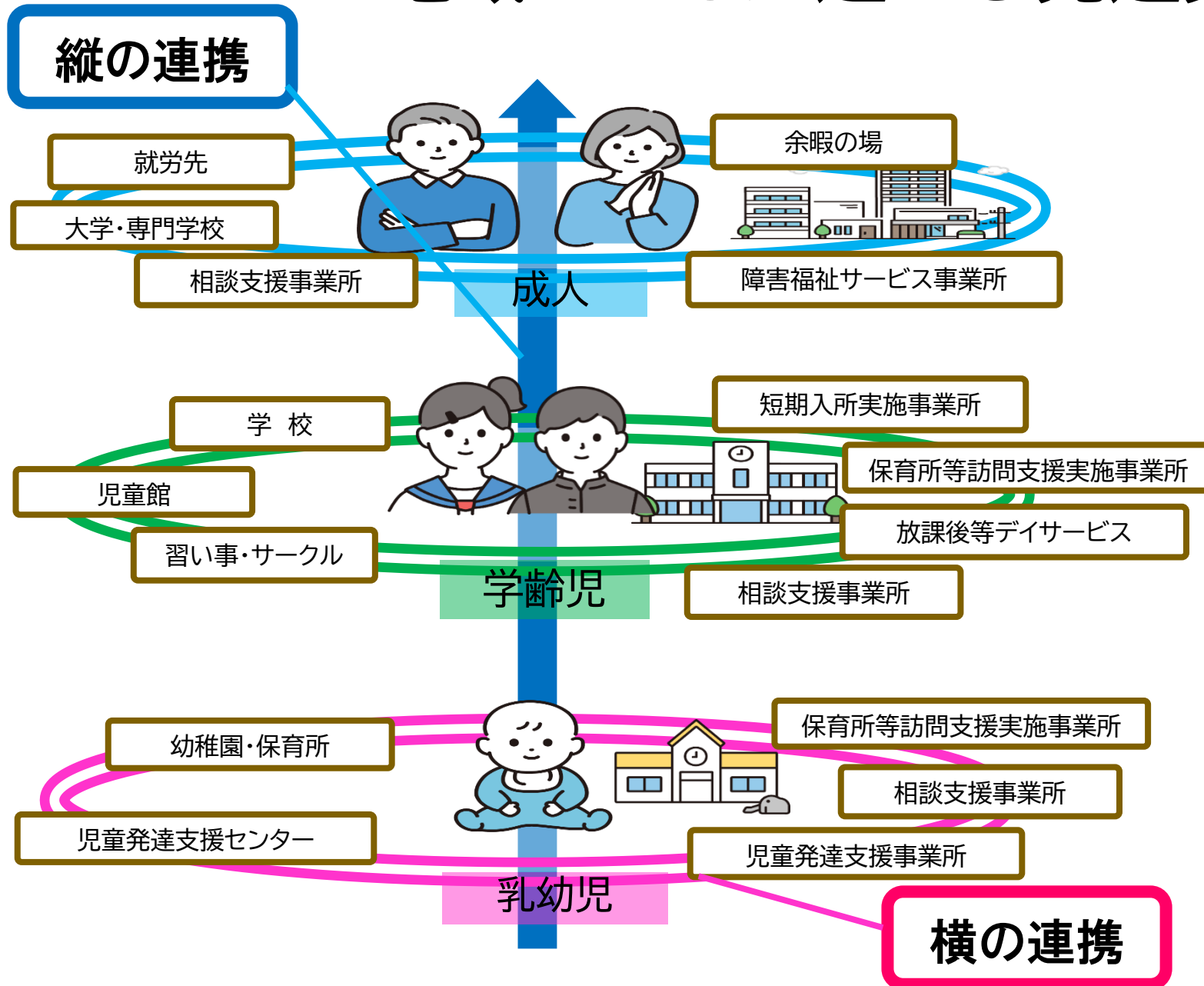
アーチルの相談来所する層の変化



本市における就学前支援療育システム



地域とともに進める発達支援



本人らしい自立と
社会参加

現状・課題

◎インクルージョンの
推進

◎障害福祉サービス実
施事業所の充実